

テニュア・トラック教員による発表会を開催しました

平成23年12月9日（金）、高知大学朝倉キャンパスにおいてテニュア・トラック教員による発表会を開催しました。

相良学長による開会挨拶、小槻若手研究者評価支援機構長（理事（研究担当））によるIMT事業の概要説明の後、テニュア・トラック教員6名が、学内の教職員や学生に対し、専門分野、これまでの研究経緯、現在の研究内容、今後の研究計画等について発表を行い、活発な質疑応答があり、本事業の大学内における存在意義を一段と高めることとなりました。



（上段左から）相良学長、ウラノバ特任助教、片岡特任講師

（2段目左から）三浦特任助教、小槻理事、寺本特任講師

（3段目左から）小野寺特任助教、椿特任助教、津田教授



また、同日、テニュア・トラック教員と相良学長、同事業の推進にあたっている若手研究者評価支援機構の小槻機構長及び平野特任教授が参加した懇談会も開催され、テニュア・トラック教員がそれぞれの研究分野、研究活動の現状、今後の計画など自己紹介を交えた報告を行い、相良学長からは、テニュア・トラック教員の活躍が今後の高知大学の発展にとって極めて重要であるとの励ましと期待の言葉があり、テニュア・トラック教員は寄せられる期待の大きさと課せられた任務の重さを実感しました。

